



きょうじしょく

行事食について知ろう

し

じゅうごや
~十五夜~



十五夜は、1年で一番月がきれいに見えるといわれている日です。お供え物をして、きれいな月を見ながら、農作物の収穫を感謝しましょう。旧暦の8月15日が十五夜なので、毎年日にちが変わります。

こんだてめい
【献立名】

ぶたどん ぎゅうにゅう
豚丼・牛乳・さといもコロッケ・おかかあえ・月見だんご



ことし じゅうごや
今年の十五夜は、

9月29日です。

そな
た
もの
お供えする食べ物

◆月見だんご

ちいき かたち こと
地域によって形が異なります。満月に見立てた丸い形や
みた かたち
さといもに見立てた形のだんごなどがあります。



かんとうちほう
関東地方



あいちけん なごやし
愛知県 名古屋市



かんさいちほう
関西地方

きょう きょうしょく
今日の給食の「月見だんご」は、さといもにみたてた形で、愛知県名古屋市で
た
食べられているものです。

のう さく ぶつ
◆農作物

かき あき しゅうかく やさい くだもの そな
さといもや柿など秋に収穫される野菜や果物を供えます。

きょう きゅうしょく
今日の給食の「さといもコロッケ」に、さといもが使われています。

